

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第7号）のトピックス

**\*\*流行注意報発出中\*\***

- 50週(12月8日～14日)のインフルエンザ患者報告数は 4,192人、  
 定点当たり 10.15人（去年同期 定点当たり 0.73人）
- 東京都は、12月18日、「都内のインフルエンザ流行が注意報レベルに」を報道発表
- 8都道県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が10人を超える

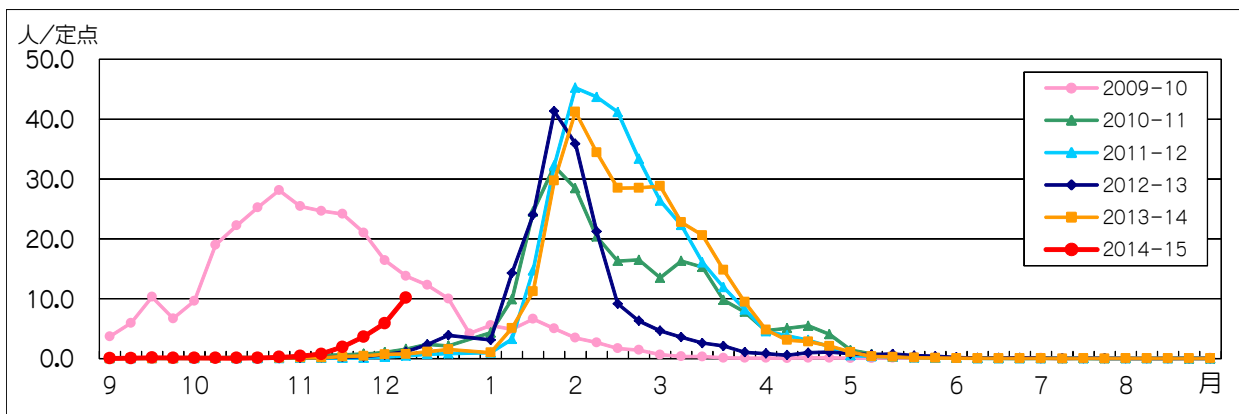


図1. インフルエンザ定点\*当たり患者報告数の推移（東京都）

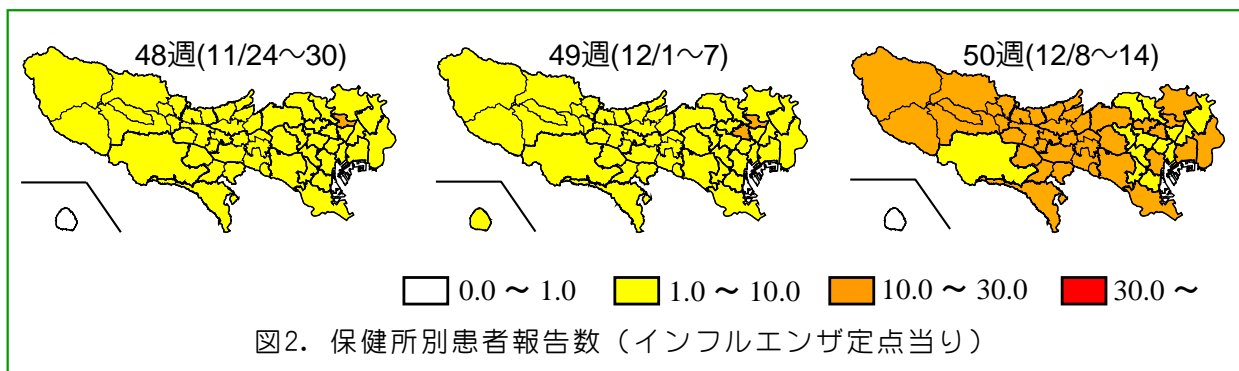


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

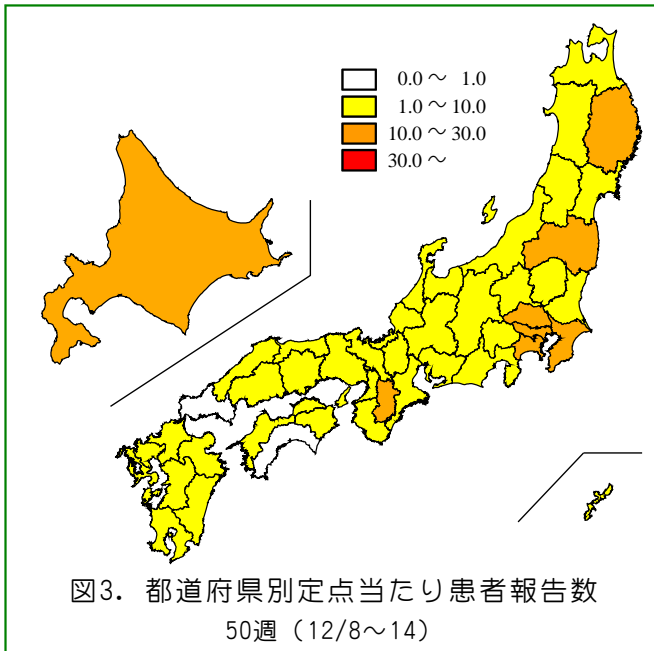
## 1 インフルエンザ患者発生状況

### 第50週（12月8日～14日）

【東京都】インフルエンザ定点\*からの患者報告数は4,192人、定点当たり10.15人と先週（5.86人/定点）の約2倍になりました（図1）。東京都は、患者報告数が流行注意報基準\*\*\*を超えたため、12月18日、「**都内のインフルエンザ流行が注意報レベルに**」を報道発表しました。文京（14.86人/定点）をはじめとする17保健所管内で定点当たりの患者報告数が10人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は36,455人、定点当たり7.38人です。全国も先週（3.49人/定点）から増加しています。埼玉（18.80人/定点）、岩手（15.78人/定点）、北海道（14.26人/定点）をはじめとする8都道県でインフルエン

\*:インフルエンザ定点  
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。  
\*\*:基幹定点  
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。  
\*\*\*:流行注意報基準  
10人/定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた場合。



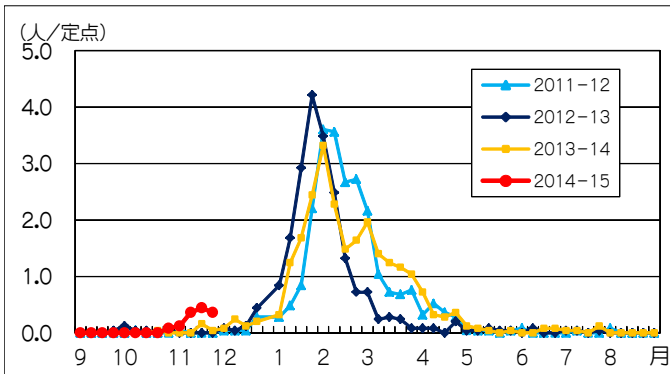
ザ定点当たりの患者報告数が10人を超えています(図3)。東京(10.15人/定点)の流行規模は全国で7番目になっています。

## 2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が50週に151件(内訳; 保育所15、幼稚園11、小学校100、中学校20、高校1、医療機関1、社会福祉施設3)報告されました。

## 3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点\*\*から50週に9件(0.36人/定点)の報告がありました(図4)。



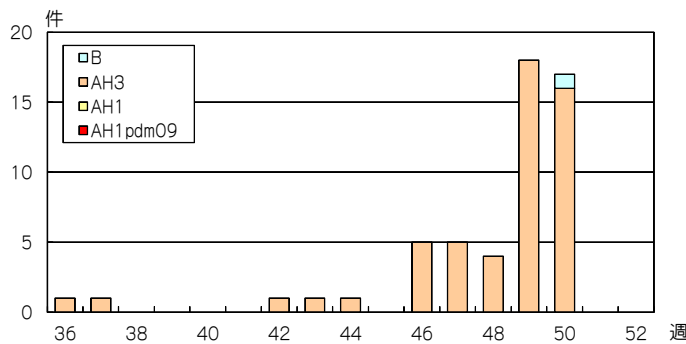
## 4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から50週にAH3亜型16件、B型1件が検出されました。(表1、図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、12月18日までに、3県からAH1pdm09、33都道府県からAH3亜型、8都県からB型が報告されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-48週(9/1-11/30)	206	19	0	0	19	0
49週(12/1-7)	31	18	0	0	18	0
50週(12/8-14)	28	17	0	0	16	1
合計			0	0	53	1



(荒川区ポスターより)

### ◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>